



国立大学法人

滋賀医科大学

令和5年10月31日

大学院医学系研究科に、滋賀県で初となる 看護学専攻(博士後期課程)を開設 【記者説明会のお知らせ】

滋賀医科大学は、令和6年4月、滋賀県で初となる看護系の博士課程を、大学院医学系研究科の看護学専攻に設置いたします。この設置により、博士後期課程に進学を志す方が滋賀県内において学ぶことが可能となり、将来を嘱望される優秀な人材が県内に定着することも期待されます。

－ 記者説明会のお知らせ －

つきましては、ご説明と取材対応の場を以下のとおり設けさせていただくことになりましたので、当日取材にお越し頂き、紙面等でご紹介いただければ幸いです。

- ◆日時: 令和5年11月7日(火) 14:00～
- ◆会場: 滋賀県庁 記者会見室
- ◆説明者: 滋賀医科大学 理事(教育・学生支援・コンプライアンス担当)
松浦 博 (まつうら ひろし)
滋賀医科大学 看護学科 学科長
桑田 弘美 (くわた ひろみ)

本件のポイント

- ・滋賀医科大学は令和6年4月、滋賀県初となる看護系の博士課程を開設。
- ・博士課程には「生涯発達看護実践科学部門」と「ケアシステム創成看護科学部門」の二部門を設置
- ・複雑化・多様化しつつある人の生涯にわたる健康課題に対応できる看護実践について、学術的理論にもとづき、より科学的に牽引できる人材の育成に力を注ぐ

一博士後期課程設置の概要一

滋賀医科大学では、令和6年4月に大学院医学系研究科の看護学専攻に博士後期課程(標準修業年限3年)を設置することを構想し、文部科学省に計画を提出していましたが、今般、設置計画を「可」とする回答がありました。

滋賀医科大学はこれまで、滋賀県唯一の医科大学として、豊かな教養、確かな倫理観、高い専門的知識を有する信頼される医療人の育成に尽力して参りました。

医学部看護学科では、平成6年の設置以降、看護師・助産師・保健師を数多く輩出し、平成10年に設置された大学院医学系研究科看護学専攻修士課程では、優れた研究者・高度な知識と技術をもつ専門家を養成し、看護系教育機関や保健医療機関で活躍する多くの修了生を輩出してきました。

令和6年4月に新たに設置する大学院医学系研究科看護学専攻博士後期課程は、滋賀県内で初となる看護系の博士課程で、

- 1) 複雑化・多様化しつつある人の生涯にわたる健康課題に対応できる看護実践について、学術的理論に基づき科学的に牽引できる人材(生涯発達看護実践科学部門)、
- 2) 病院から地域へ切れ目のない看護ケアシステム創成し、その仕組みを実現できる人材(ケアシステム創成看護科学部門)、

を育成することで、滋賀県のみならず関西圏内外における看護力の向上へ寄与することを目標としています。

また、大学院医学系研究科看護学専攻の修士課程は、新たなコースを設置して博士前期課程に組織改編いたします。それにより、博士後期課程に進学を志す者が、一貫した切れ目のない教育を享受できる体制が整備・構築され将来を嘱望される優秀な人材が県内に定着することも期待されます。

養成する人材	(1)生涯発達看護実践科学部門:多様な健康課題を抱える対象者を生涯発達する人として捉えることができ、看護実践に視座した看護学研究を遂行し、その成果を学術的に発信すると同時に看護実践へ還元することができる人材 (2)ケアシステム創成看護科学部門:看護の対象者である個人の健康を環境との相互作用を含めて理解し、コミュニケーションと看護管理の視点から、健康課題の解決に向けた持続可能なケアシステムの創成を探究する研究を推進し、その成果を社会へ実装できる人材
入学定員	3名
授与する学位	博士(看護学)
設置する部門	生涯発達看護実践科学部門 ケアシステム創成看護科学部門

《本件の詳細に関するお問い合わせ先》

滋賀医科大学
看護学 学科長 桑田 弘美
e-mail:kuwata@belle.shiga-med.ac.jp

《プレスリリースに関するお問い合わせ先》

滋賀医科大学 総務企画課 広報係
TEL:077-548-2012(担当:岩品)
e-mail:hqkouhou@belle.shiga-med.ac.jp